

目 次

[総括研究]

【総括研究報告書】病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究（今村 知明 研究代表者）

A . 研究目的	2
B . 研究方法	2
1 . 医療計画班	2
2 . 医療構想グループ	2
3 . 専門医需給班	2
C . 研究結果	3
1 . 医療計画班	3
2 . 医療構想グループ	3
3 . 専門医需給班	4
D . 考察	4
1 . 医療計画班	4
2 . 医療構想グループ	4
3 . 専門医需給班	5
E . 結論	5
F . 健康危険情報	5
G . 研究発表	5
1 . 論文発表	5
2 . 学会発表	7
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	10
1 . 特許取得	10
2 . 実用新案登録	10
3 . その他	10

[分担研究]

1 医療計画班

1-1 【医療計画班】地域医療構想を第七次医療計画に盛り込むに当たって必要な事項（河原 和夫、田辺 正樹、田極 春美、野田 龍也）

A . 研究目的	1-1-1
B . 研究方法	1-1-2
C . 研究結果	1-1-2
D . 考察	1-1-9
E . 結論	1-1-14
F . 健康危険情報	1-1-14
G . 研究発表	1-1-14
1 . 論文発表	1-1-14
2 . 学会発表	1-1-14
H . 知的財産権の出願・登録状況	1-1-14

1 . 特許取得	1-1-14
2 . 実用新案登録	1-1-14
3 . その他	1-1-14
1 - 2 【医療計画班】疾病・事業ごとの PDCA サイクルの推進、医療機器配置の現状把握（別添）（田辺 正樹）	
A . 研究目的	1-2-1
B . 研究方法	1-2-1
C . 研究結果	1-2-5
D . 考察	1-2-19
E . 結論	1-2-20
F . 健康危険情報	1-2-20
G . 研究発表	1-2-20
1 . 論文発表	1-2-20
2 . 学会発表	1-2-20
H . 知的財産権の出願・登録状況	1-2-20
1 . 特許取得	1-2-20
2 . 実用新案登録	1-2-20
3 . その他	1-2-21
2 医療構想グループ	
2 - 1 【定量分析班】福岡県の病床機能報告データを用いた病床機能選択定量基準作成のための探索的分析（松田 晋哉・藤森 研司・伏見 清秀・石川 ベンジャミン 光一）	
A . 研究目的	2-1-1
B . 研究方法	2-1-1
C . 研究結果	2-1-2
D . 考察	2-1-11
E . 結論	2-1-11
F . 健康危険情報	2-1-11
G . 研究発表	2-1-11
1 . 論文発表	2-1-11
2 . 学会発表	2-1-11
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-1-11
1 . 特許取得	2-1-11
2 . 実用新案登録	2-1-11
3 . その他	2-1-11
2 - 2 【事例統括班】地域医療連携や病床機能区分を推進するための参考事例調査と統括（長谷川 友紀・池田 俊也・小林 美亜・瀬戸 僚馬・野田 龍也）	
A . 研究目的	2-2-1
B . 研究方法	2-2-1
C . 研究結果	2-2-1

1 . 調査票の回収状況	2-2-1
2 . 回答医療機関と回答事例の病床規模	2-2-3
3 . 回答医療機関と回答事例の所在地	2-2-3
4 . 取り組みの種類（複数事例、複数回答）	2-2-3
D . 考察	2-2-4
E . 結論	2-2-5
F . 健康危険情報	2-2-5
G . 研究発表	2-2-5
1 . 論文発表	2-2-5
2 . 学会発表	2-2-6
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-2-6
1 . 特許取得	2-2-6
2 . 実用新案登録	2-2-6
3 . その他	2-2-6
2 - 3 【地域事例班】新しい概念に基づく大腿骨頸部骨折連携クリニカルパスによる急性期病院から回復期病院への地域連携（副島 秀久、町田 二郎）	
A . 研究目的	2-3 -1
B . 研究方法	2-3 -1
C . 研究結果	2-3 -2
D . 考察	2-3 -6
E . 結論	2-3 -9
F . 健康危険情報	2-3 -9
G . 研究発表	2-3 -9
1 . 論文発表	2-3 -9
2 . 学会発表	2-3 -9
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-3 -10
1 . 特許取得	2-3 -10
2 . 実用新案登録	2-3 -10
3 . その他	2-3 -10
2 - 3 【地域事例班】地域事例視察：上川中部医療圏（野田 龍也、町田 宗仁）	
A . 研究目的	2-3 -1
B . 研究方法	2-3 -1
C . 研究結果	2-3 -3
1 . 地域医療構想策定をどのように受け止めているか	2-3 -3
2 . 「病床数推計値」に関する受け止め	2-3 -3
3 . 2次、3次救急診療体制について	2-3 -3
4 . 地域包括ケアに関する従前からの議論	2-3 -3
5 . 構想会議における議題	2-3 -4
6 . 患者の流出入	2-3 -5
7 . 地域包括ケア推進に向けた取り組み	2-3 -5

D . 考察	2-3	-5
E . 結論	2-3	-6
F . 健康危険情報	2-3	-6
G . 研究発表	2-3	-6
1 . 論文発表	2-3	-6
2 . 学会発表	2-3	-6
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-3	-6
1 . 特許取得	2-3	-6
2 . 実用新案登録	2-3	-6
3 . その他	2-3	-6
2 - 3 【地域事例班】地域事例視察：石川中央医療圏（野田 龍也、町田 宗仁）		
A . 研究目的	2-3	-1
B . 研究方法	2-3	-1
C . 研究結果	2-3	-3
1 . 地域医療構想策定をどのように受け止めているか	2-3	-3
2 . 「病床数推計値」に関する受け止め	2-3	-3
3 . 2次、3次救急診療体制について	2-3	-3
4 . 地域包括ケアに関する従前からの議論	2-3	-3
5 . 構想会議における議題	2-3	-3
6 . 患者の流出入	2-3	-4
7 . 地域包括ケア推進に向けた取り組み	2-3	-4
D . 考察	2-3	-6
E . 結論	2-3	-6
F . 健康危険情報	2-3	-6
G . 研究発表	2-3	-6
1 . 論文発表	2-3	-6
2 . 学会発表	2-3	-6
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-3	-6
1 . 特許取得	2-3	-6
2 . 実用新案登録	2-3	-6
3 . その他	2-3	-6
2 - 4 【実地検証班】レセプトデータからみた病院機能の新規指標（野田 龍也・林 修一郎・村上 淳基・今村 知明）		
A . 研究目的	2-4-1	
B . 研究方法	2-4-1	
C . 研究結果	2-4-2	
1 . 分析対象病院の概要（2014年度）	2-4-2	
2 . 入院実患者数の性別・年齢別分析	2-4-4	
3 . 入院実患者数に占める死亡者	2-4-6	
4 . 病院別の特定疾患率、診療科別比率	2-4-8	

5 . 病院別の診療報酬	2-4-10
6 . 保険者番号（国保）ごとの分析	2-4-11
D . 考察	2-4-20
E . 結論	2-4-20
F . 健康危険情報	2-4-20
G . 研究発表	2-4-20
1 . 論文発表	2-4-20
2 . 学会発表	2-4-21
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	2-4-24
1 . 特許取得	2-4-24
2 . 実用新案登録	2-4-24
3 . その他	2-4-24
3 専門医需給班	
【専門医需給班】専門医の需要の推計方法に関する研究（小池 創一・今村 知明・野田 龍也・渡 三佳・川口 英明）	
A . 研究目的	3-1
B . 研究方法	3-2
C . 研究結果	3-4
D . 考察	3-12
E . 結論	3-13
F . 健康危険情報	3-13
G . 研究発表	3-13
1 . 論文発表	3-13
2 . 学会発表	3-13
H . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）	3-13
1 . 特許取得	3-13
2 . 実用新案登録	3-13
3 . その他	3-13
4 研究成果の刊行に関する一覧表	4-1